

区民出演者 演奏順(予定)

PR・曲目

(アコースティックバンド)

**Enchanted Frontier
Riku**

地域活性化アイドルEndless☆のリクを中心としたプロジェクト。2020年11/23に1st Single 『First Step To Frontier』を各社より配信リリース。自由が丘FMのラジオ番組「RikuのFun! Journey」のパーソナリティも務める。

● Enchanted Story〜Speechless(映画『アラジン』より) ● First Step To Frontier

(サクソフーン、ピアノなど)

チャーリー ブラウン

アンサンブルを楽しむことを大切に毎週鈴谷公民館などで練習しています。昨年度開催された区民コンサートにも参加させて頂き、素敵な機会を体験できて、練習に一段と熱心に取り組んでいます。音楽の楽しみは年齢を重ねると共に増し、日々を健やかに過ごす元気の素と感じています。演奏する楽しさ、そして聴いて頂ける方々と、そのひと時を共有できたら幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

● 微笑みがえし(キャンディーズ) ● 勝手にシンドバッド(サザンオールスターズ)

(ピアノ)

横川 木綿

ピアノは小学生の時に習い、ベートーヴェンを多く弾きました。小学6年生の時の発表会の曲はテンペスト第三楽章でした。大人になりピアノに触れることは少なくなりましたが、一昨年は前々から弾いてみたいと思っていたショパンの「革命」に挑戦しました。そして今年は夏頃からベートーヴェンの「月光第三楽章」を練習しています。ちょうど弾けるようになってきたところで、区民コンサートのことを知りグランドピアノで披露したいと応募しました。

● 月光 第三楽章 ベートーヴェン

(バイオリン、ピアノ)

スズキメソードの子ども達

故鈴木鎮一氏が考案し全世界に広がった「スズキメソード」という教育法でバイオリン、ピアノ、チェロ、フルートを勉強している子供達のグループです。本日は、バイオリンを習っている子供達の演奏を皆様に聴いていただけます。

● ゴセックのガボット ● ミッキー・マウスマーチ ● アレグロ ● こぎつね ● キラキラ星 変奏曲

(クラシックギター)

与野ギタークラブ六弦会

昭和53年公民館のギター講座参加者(社会人)によって結成されたギタークラブです。4種類の合奏用クラシックギターを使用し、クラシック、ポピュラー等幅広く合奏を楽しんでいます。特徴としてはクラブで演奏する大部分曲は自前で編曲した物を使用している点です。昨年初出演させて頂いたこと今回のは2回目の応募です。宜しくお願い申し上げます。

● トリップティークより第1楽章アレグロ/芥川也寸志作曲 金山茂弘編曲 ● カンパニユラの恋/ショパン作曲 大橋隆編曲

(トランペット)

楽園プラス

さいたま市発の「オリババとトランペットが吹き隊」(2004年結成、隊員約40名)の有志でアンサンブルを楽しんでいます。クラシックからジャズ、ポップスまで幅広く演奏しています。コロナ禍ですが、楽器を演奏する楽しみを皆様と共有したいと思います。

● ハブリア ● Happiness(ハピネス) ● ピア樽ポルカ

(オカリナ)

**オカリナアンサンブル
みくす*ぶーけ**

2013年夏、学生時代に吹奏楽部だった主婦7人が集まり、「みくす*ぶーけ」を結成しました。1つ1つは素朴な野の花でも素敵なブーケができるように、個性も経験も異なるメンバーが集まって、1人ではできない素敵な音楽を作ろうというのが名前の由来です。月1〜2回集まって楽しく活動を続けています。

● ばら色のメヌエット ● 百万本のバラ ● The Rose

(ゴスペル&コーラス)

Little Lights

子育て真っ最中のママ7人で結成された、ゴスペル&コーラスグループ。さいたま市内および近郊で活動中。音楽大好き、ハーモニー大好きなメンバーが、ママだからこそ!のパワフルで優しさ溢れるゴスペルをお届けします。

● The Longest Time ● Jesus is The Answer ● Hail Holy Queen

特別ゲスト 大谷 康子 Yasuko Ohtani (お谷あづさ)

2021年にデビュー46周年を迎え、深く温かい演奏は「歌うヴァイオリン」と評される。これまでにスロヴァキアフィル、モスクワ・フィル、キエフ国立フィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。1公演で4曲のヴァイオリンコンチェルトを1日2公演行うという前代未聞の快挙を達成し話題となった。イタマール・ゴラン(ピアノ)との共演をはじめ、全国各地でリサイタルを行っている。最新CDはイタマール・ゴランとのフランスのエスプリ薫る珠玉の名曲集。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト今日も走る!」(KADOKAWA)がある。BSテレビ東京(毎週土曜朝8時より放送)「おんがく交差点」では春風亭小朝と司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。東京芸術大学講師。(公財)練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。使用楽器はピエトロ・ガールネリ(1708年製)と、日本音楽財団賞与のストラディヴァリウス「ウィルヘルム」(1725年製)。

【公式HP】 <https://yasukohtani.com>

【公式YouTube】

「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画 続々公開中!



©Masashige Ogata

森田 義史 Yoshifumi Morita (ピアノ伴奏)

埼玉県熊谷市出身。「スズキ・メソード」にて3歳よりピアノを始め、9歳でスズキ・メソードピアノ科全課程を修了。岩崎淑氏の指導のもとで桐朋学園大学付属高等学校、同大学音楽学部を卒業。その後、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生としてイタリア・ミラノに渡り国立ヴェルディ音楽院に入学。Vincenzo Balzani氏に師事する。イタリアに於いて「Città di Cantù」、「Valsesia Musica」2つの権威あるコンクールを制覇し、同音楽院ピアノ専攻を満場一致の最高点を獲得し修了。帰国後は「ピアノの生演奏を少しでも身近なものに」を信条とし、専門のクラシック音楽だけではなくジャンルを問わず編曲、および即興演奏も取り入れたピアノ・ソロのステージを、都内を中心に年間200回以上展開し続けている。現在は演奏活動のみならず後進の指導、オーディションの企画や小中学校での講演などアウトリーチ活動も積極的に行っている。イタリアに於ける「Piano Talents」、「Tadini」各国際ピアノコンクールの常任審査員を務める。趣味は飼い猫の世話と、イタリア料理および食べ歩きである。

【公式HP】

<http://www.yoshifumimorita.com>